

4月1日 の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open	3,118.8		34.825		999.1		981.0	
High	3,162.0		35.200		1,031.6		1,004.5	
Low	3,112.4		34.165		995.4		981.0	
Settlement	3,150.3		34.611		1,027.5		1,000.7	
Change	36.0		-0.203		31.4		15.9	
EFP	\$30.00	\$35.00	¢70.00	¢80.00	\$18.00	\$24.00	\$5.00	\$10.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	3,131.50	3,133.70
Silver	33.970	
Platinum	994.00	989.00
Palladium	991.00	993.00

コメント

Precious Metal
 金：横ばい、銀：下落、プラチナ：下落、パラジウム：横ばい
 アジア時間、米国経済の悪化懸念によるリスクオフの流れから米国の長期債利回りが低下していたことを受けて金は堅調に推移。欧州時間、EU雇用統計（予：6.2% 結：6.1%）と消費者物価指数（予：2.5% 結：2.4%）が予想よりわずかに弱い結果となり、ユーロ圏が進むもメタルは方向感なく推移した。米国時間、JOLTS求人件数（予：770.0万人 結：756.8万人）とISM製造業景気指数（予：49.9 結：49.0）が予想を下回る結果となり、トランプ氏の関税政策による原材料の高騰が製造業の景況感悪化を招いており、また雇用も冷え込みが進んでいる状態が明らかになった。これを受けてドル指数は低下したが、工業需要減少の恐れから銀・プラチナ・パラジウムでは軟調に推移した。その後利確の売りが入った金で下落し、他メタルもつられる形で下落してセトルした。ホワイトハウスは、関税は4/2発表直後に発効されると述べている。

FX
 ドル円：横ばい、ユーロドル：下落
 ドル円は、米経済悪化懸念から長期債利回りが低下していたことを受けて、ドル売りが先行。米国時間の指標発表でもドルが売られたが、その後米ダウ平均株価が上昇に転じたことを受けて買戻しが入り、前日比横ばいとなった。ユーロドルは、上述のEU消費者物価指数と雇用統計が弱い結果であったことに加え、トランプ関税による関税の影響を受けた貿易摩擦懸念を受けてユーロ売りが進行し下落した。
 ドル円：149.57 ユーロドル：1.0793

3月31日 週の経済指標一覧																									
		03/31 (月)			04/01 (火)			04/02 (水)			04/03 (木)			04/04 (金)											
USA	前		予		前	50.3	予	49.9	前	7.7万人	予	12.0万人	前		予	-1100億ドル	前	15.1万人	予	13.5万人					
Asia	前		予		前	14	予	12	前		予		前		予		前		予						
Europe	前		予		前		予		前		予		前		予		前		予						

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉					
2025/4/1	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)	
Long	38.5	618.4	2,938.1	982.7	
Short	9.8	319.7	1,896.2	2,591.1	
Net	28.7	298.8	1,041.9	-1,608.4	
Change	-0.8	-98.8	-258.3	-881.9	

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。